

2. 改善方策表（コストの改善）

改善実施が未完了の事業

課名	細事業名	具体的な改善方策	改善実施時期	進捗状況	令和7年度の取り組み	令和8年度の取り組み予定
市民スポーツ課	屋外スポーツ施設管理業務	令和8年度から、委託業者の選定方法を、随意契約から入札に変更する。 また、財源充当元となる施設の使用料の見直しについても検討する。	令和8年度	改善実施時期のとおりに進捗している	令和8年度当初予算額の積算において、業者選定方法や業務内容等の見直しに取り組んだ。 その結果、これまでの職員が担っていた業務を委託内容に加えることにより、職員人件費の削減を見込んだ。	屋外スポーツ施設管理業務のうち、巡回業務については、入札により、一部事業費の削減を見込み、また、新規に料金回収業務を委託に含めたことで職員の従事時間数削減を見込んでいる。 また、管理棟での管理業務については、シルバー人材センターと契約交渉を行い、事業費の削減及び業務の効率化に取り組む。
郷土博物館	文化財住宅維持管理経費 （債務負担行為分）	学校その他団体等への利活用の推進、運営事業者のホームページやSNSを活用するなど、広報・周知には継続して取り組むとともに、令和9年度に開始される次期事業の開始に向け、改善方策の検討を行う。	令和9年度以降	改善実施時期のとおりに進捗している	学校その他団体等への利活用の推進、運営事業者のホームページやSNSを活用するなど、引き続き広報・周知に取り組むとともに、文化財住宅を活用したイベントやかまど体験などの取り組みを行った。	引き続き、学校その他団体等への利活用の推進、運営事業者のホームページやSNSを活用するなど、広報・周知に取り組むとともに、令和9年度に開始される次期事業の開始に向け、改善方策の検討と、改善方策を盛り込んだ事業計画案の作成を行う。 また、事業の見直しを容易にするため、事業の実施期間の変更についても検討を行う。

3. 改善方策表（有効性の改善）

改善実施が未完了の事業

課名	細事業名	具体的な改善方策	改善実施時期	進捗状況	令和7年度の取り組み	令和8年度の取り組み予定
総務課	PR大使プロモーション事業	PR大使事業として評価するうえで、市の各種事業等の広報や、市の常設的な広報の中での位置付けが必須であることから、令和7年度において調査を実施し、市の魅力の情報発信など、効果的な運用について庁内担当部局と調整を図る。	令和7年度	改善実施時期のとおりに進捗していない	「PR大使」の広報・情報発信については、市民ホールでの掲示及び庁内各課、包括連携協定締結企業・大学への活用依頼を引き続き実施することで市広報動画への出演など新たな活用にも繋がった。 また、Uモニアンケートを実施した結果、PR大使の認知度向上が必要ことが分かり、今後の発信方法などの参考とする。 令和5年度から始まったPR大使の任期が令和7年度で満了となることから、令和7年度に実施したアンケート結果も踏まえ、令和8年度以降に市の常設的な広報の中での位置付けについて担当部局との調整を図ることとした。	市の常設的な広報での位置付けを行うために、庁内担当部局との調整を図る。
市民安全課	自転車乗車用ヘルメット購入支援事業	交通安全教室や自転車安全利用キャンペーンで啓発するとともに本事業についても周知を行い、ヘルメット着用を促す。また、令和7年度にヘルメットの着用率を把握するため、Uモニアンケートを活用した調査を行う。その結果を踏まえヘルメット着用率の目標値を設定し、目標値の達成に向け取り組んでいく。	令和7年度	改善実施時期のとおりに進捗していない	啓発活動については、各公民館での割引券の発行やシェアガイドブックへのチラシの挟み込みなどを行った。 市民のヘルメット着用に関する意識調査のためのUモニアンケートについては年度末に実施したため、目標値の設定まで至らなかった。	令和7年度と同様の啓発活動は続けていき、Uモニアンケートの結果を踏まえ、ヘルメット着用率の目標値を令和8年6月に設定する。
保健体育安全課	保健教育推進事業	各学校で実施する性と生命に係る講演会について、参加した児童生徒等や実施した学校で実施している講演内容の振り返りに加え、アンケートを実施することで、いのちを大事にする考えが育まれたか確認して本事業の成果を把握し、今後、講演会の内容の見直し、充実により、学校保健の普及、徹底を図っていく。	令和7年度	改善実施時期のとおりに進捗していない	アンケートの設問内容、対象者の選定が難しく、令和7年度中に実施することができなくなった。また、6月の時点で既に事業実施済みの学校もあり、全校実施が困難であったため、令和8年度から実施することとした。	講演会後のアンケート実施により、内容の振り返りなど成果を促進し、より受講者の理解に繋がるよう、内容の改善を図る。

4. 改善方策表（人件費事業の改善）

改善実施が未完了の事業

課名	細事業名	具体的な改善方策	改善実施時期	進捗状況	令和7年度の取り組み	令和8年度の取り組み予定
会計課	現金、有価証券及び担保物の出納保管に関すること	公共料金の支出の手続きについて、これまで各課に紙の請求書が届き、伝票処理を行っていたが、会計課で電子情報としてまとめて処理ができるよう、手続きをデジタル化し、庁内手続きの省力化を図っていく。	令和8年度	改善実施時期のとおりに進捗している	公共料金の支出の手続きのデジタル化に伴い、新たな支出方法を規則に規定した。公共料金を所管する所属の支払実態調査を行い、令和8年度の実施に向け、マスターデータの作成に取り組んだ。	様々な公共料金のうち、とりまとめ手続きの準備が整った公共料金から順次実施し、改善に取り組む。
人事課	千葉県市町村共済組合に関すること	千葉県市町村職員共済組合が、一部事務手続きをオンラインによるものに移行することにより、ペーパーレス化を推進し、事務の効率化を図っていく。	未定	改善実施時期のとおりに進捗している	具体的な実施時期等について共済組合より明確に示されていないが、令和8年度の改善実施に向け、インターネット環境や端末の整備等に取り組んだ。また、実働に備え、本書を模した環境で業務訓練を行った。	インターネット及び端末の環境整備を完了し、5月中にオンラインでの業務を開始する。
人事課	源泉徴収及び特別徴収に関すること	令和7年度より新システム（人事給与システム、財務会計システム）による年末調整事務、所得税・住民税報告事務等を実施する。実施結果を踏まえて、令和8年度より改善策を講じて、事務の効率化を図っていく。	令和8年度	改善実施時期のとおりに進捗している	新システムの導入により、業務手順の見直しを行った。令和8年度の改善実施に向け、システム業者と課題の洗い出しに取り組んだ。	源泉徴収及び特別徴収業務のプロセスを見直し、業務改善を行い、より効率的な業務とし削減を行う。
財政課	財政状況の公表及び財政統計調査報告に関すること	令和7年度より新財務会計システムの運用を開始しており、令和8年度に行う令和7年度決算事務から新システムのデータを活用し、決算書等の調製に関わる庁内調査を簡素化し、事務の効率化を図っていく。	令和8年度	改善実施時期のとおりに進捗している	令和8年度より導入する決算機能の本稼働に向け、事務の効率化を目的とした活用ができるよう事業者と調整を行った。	引き続き、令和7年度決算事務から新システムのデータを活用し、決算書等の調製に関わる庁内調査を簡素化し、事務の効率化を図っていく。